

主な公共施設の概要

市役所庁舎

- ・ 公共施設の設置目的（条例抜粋）

・ 公共施設の建築年度、耐用年数に対する残りの年数（耐用年数－築年数）
- ・ 公共施設の延べ利用者数

・ 公共施設の管理運営コスト

施設名称	庁舎本庁	東予総合支所	丹原総合支所	小松総合支所	
					
建築年度 (耐震化の状況)	1978,2013年度 (耐震改修済,新耐震基準)	1976年度 (耐震改修済)	1978年度 (耐震改修済)	1978,1993年度 (耐震改修済,新耐震基準)	
残耐用年数	9年,32年 (耐用年数50年,38年)	7年 (耐用年数50年)	9年 (耐用年数50年)	9年,24年 (耐用年数50年,50年)	
区域内人口 (H27国勢調査)	57,834人	29,903人	11,869人	8,568人	
管理運営費 (使用料収入)	89,311千円	50,121千円	19,460千円	14,581千円	

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。

幼児児童施設

設置 目的

- 児童厚生施設は、児童遊園、児童館等児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とする。
- 子育てに関する支援を行い、及び交流を図り、もって児童及び保護者の福祉の増進に資するため、子育て交流センターを設置する。

施設名称	西条児童館	西条西部児童館	東予西児童館	丹原児童館	ここてらす こまつ
					
建築年度 (耐震化の状況)	1967年度 (旧耐震基準)	1993年度 (新耐震基準)	1993年度 (新耐震基準)	2003年度 (新耐震基準)	2018年度 (新耐震基準)
残耐用年数	△18年 (耐用年数34年)	8年 (耐用年数34年)	21年 (耐用年数47年)	6年 (耐用年数22年)	21年 (耐用年数22年)
利用者数	84,861人	21,713人	20,611人	16,035人	2019年オープン
管理運営費 (使用料収入)	8,448千円	7,333千円	8,409千円	8,498千円	—

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。利用者数は延べ人数を表記。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。

高齢者福祉施設

設置 目的

- **市民の福祉の向上**に資するため、次のとおり西条市地域交流センターを設置する。
(市民の様々な交流を通じて、豊かな地域づくりを推進すること。健康の保持及び増進に関すること。教養講座、レクリエーション等の実施に関すること。)
- 上記の他、西条市東予北地域交流センター及び西条市東予南地域交流センターは、次に掲げる事業を行う。(児童の個別及び集団活動の指導に関すること。児童のための地域組織活動の育成に関すること。)

施設名称	西条東部地域交流センター	西条西部地域交流センター	東予南地域交流センター	東予北地域交流センター	
					
建築年度 (耐震化の状況)	1989年度 (新耐震基準)	1993年度 (新耐震基準)	2003年度 (新耐震基準)	1999年度 (新耐震基準)	
残耐用年数	4年 (耐用年数34年)	8年 (耐用年数34年)	8年 (耐用年数24年)	27年 (耐用年数47年)	
利用者数	15,884人	14,807人 浴室休止（H30.4.30）により減少	50,474人	45,839人	
管理運営費 (使用料収入)	14,084千円	15,436千円	42,224千円 (1,294千円)	25,962千円 (642千円)	

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。利用者数は延べ人数を表記。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。

図書館

設置 目的

➤ 市民の教育、文化の発展と人づくり、まちづくりに寄与するため、図書館法の規定に基づき、次のとおり図書館を設置する。

施設名称	西条図書館	東予図書館	丹原図書館	小松温芳図書館	
					
建築年度 (耐震化の状況)	2008年度 (新耐震基準)	1988年度 (新耐震基準)	1978年度 (耐震改修済)	1995年度 (新耐震基準)	
残耐用年数	27年 (耐用年数38年)	19年 (耐用年数50年)	9年 (耐用年数50年)	26年 (耐用年数50年)	
利用者数	344,893人	87,530人	34,060人	27,817人	
管理運営費 (使用料収入)	136,193千円	26,635千円	16,653千円	20,911千円	

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。利用者数は延べ人数を表記。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。

社会教育施設

設置 目的

- **市民の教育、学術及び文化の発展に寄与する**ことを目的とし、西条郷土博物館等（東予郷土館）を設置する。
- **青少年**に創作活動の機会を提供するとともに、**青少年**への宇宙への夢、科学に対する関心を深め、郷土への愛着心を培い**豊かな人間形成を図る**ため、こどもの国を設置する。
- 郷土の考古資料を収集展示し、もって**教育及び文化の発展に寄与する**ため、考古歴史館を設置する。
- 芸術文化活動の場と各種学習情報の提供を通して**生涯学習の振興を図る**ため、生涯学習の館を設置する。

施設名称	西条郷土博物館	東予郷土館	こどもの国	考古歴史館	生涯学習の館
					
建築年度 (耐震化の状況)	1967年度 (旧耐震基準)	1988年度 (新耐震基準)	1984,1986年度 (新耐震基準)	1990年度 (新耐震基準)	1994年度 (新耐震基準)
残耐用年数	△2年 (耐用年数50年)	19年 (耐用年数50年)	15年,17年 (耐用年数50年,50年)	21年 (耐用年数50年)	25年 (耐用年数50年)
利用者数	4,170人	14,028人	63,294人	9,698人	18,543人
管理運営費 (使用料収入)	4,116千円	10,957千円	22,004千円	8,148千円 (12千円)	8,447千円 (1,458千円)

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。利用者数は延べ人数を表記。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。

社会教育施設

設置 目的

- 郷土の偉人 **佐伯勇氏の偉業を顕彰する**とともに、育英事業、歴史、芸術、民俗等に関する資料の収集展示等を通して **郷土教育文化の振興に寄与する**ことを目的に、佐伯記念館・郷土資料館を設置する。
- 西条市出身の彫刻家 **伊藤五百亀氏の功績を顕彰し**、その作品を展示するとともに、**市民の芸術文化の創造と発展を図り、地域の交流を促進する**ため、五百亀記念館を設置する。
- **市民の芸術文化の創造と振興を図る**ため、総合文化会館、丹原文化会館を設置する。

施設名称	佐伯記念館・郷土資料館	五百亀記念館	総合文化会館	丹原文化会館	
					
建築年度 (耐震化の状況)	1986年度 (新耐震基準)	2012年度 (新耐震基準)	1995年度 (新耐震基準)	1992年度 (新耐震基準)	
残耐用年数	17年 (耐用年数50年)	17年 (耐用年数24年)	23年 (耐用年数47年)	20年 (耐用年数47年)	
利用者数	5,889人	13,127人	69,009人	43,923人	
管理運営費 (使用料収入)	5,239千円 (6千円)	13,334千円	2館の合計で、124,193千円 (523千円)		

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。利用者数は延べ人数を表記。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。

福祉施設

設置 目的

- 西条市福祉センターの設置及び管理について必要な事項を定め、元気で幸せに暮らせる社会福祉都市の形成をめざし、**市民の福祉の向上を図る**ため、次の施設を設置する。
- 市民の健康づくりを推進するため、市民の健康相談、健康教育、健康診査等の**保健サービスを総合的に行う**とともに、**市民の自主的な保健活動の場に資する**ことを目的とし、保健センターを設置する。

施設名称	総合福祉センター (中央保健センター)	東予総合福祉センター (東予保健センター)	丹原福祉センター	小松地域福祉センター (小松保健センター)	丹原保健センター他
					
建築年度 (耐震化の状況)	2004年度 (新耐震基準)	1997年度 (新耐震基準)	1977年度 (旧耐震基準)	1996年度 (新耐震基準)	1985年度 (新耐震基準)
残耐用年数	19年 (耐用年数34年)	25年 (耐用年数47年)	5年 (耐用年数47年)	24年 (耐用年数47年)	13年 (耐用年数47年)
利用者数	104,268人	25,298人	19,404人	7,921人	112,538人 西条79,163、丹原4,194 東予22,554、小松6,627
管理運営費 (使用料収入)	60,826千円 (3,024千円)	3つのセンター合計で、 24,231千円 (3,379千円)			2,276千円

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。利用者数は延べ人数を表記。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。

スポーツ施設

設置目的

- 市民の健康の増進とスポーツによる明朗、健全な精神を育成することを目的として、体育館を設置する。

施設名称	総合体育館	ひうち体育館	西部体育館	東予体育館	丹原体育館
					
建築年度 (耐震化の状況)	1985年度 (新耐震基準)	1983年度 (新耐震基準)	1987年度 (新耐震基準)	1982年度 (新耐震基準)	1986年度 (新耐震基準)
残耐用年数	13年 (耐用年数47年)	11年 (耐用年数47年)	15年 (耐用年数47年)	10年 (耐用年数47年)	14年 (耐用年数47年)
利用者数	113,629人	41,927人	25,308人	66,526人	13,627人
管理運営費 (使用料収入)	58,096千円 (4,802千円)	9,922千円 (1,486千円)	2,223千円 (671千円)	20,077千円 (1,826千円)	12,412千円 (771千円)

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。利用者数は延べ人数を表記。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。

スポーツ施設

設置 目的

- **市民の体位の向上と、明朗健全な精神の育成**を目的として、次のとおり武道場を設置する。
- スポーツの振興を図り、もって**市民の健康づくり及び余暇活動の増進**に資することを目的として、次のとおりプールを設置する。
- 海洋性スポーツの振興、**市民の体力の向上及び健康の増進、青少年の豊かな人間性の育成**を図ることを目的に、次の施設を設置する。

施設名称	小松体育館	小松武道館	西条運動公園 総合プール	東予運動公園 プール	丹原B & G 海洋センター
					
建築年度 (耐震化の状況)	1978年度 (旧耐震基準)	1983年度 (新耐震基準)	1989年度	1989年度	1993年度 (新耐震基準)
残耐用年数	△7年 (耐用年数34年)	11年 (耐用年数47年)	0年 (耐用年数30年)	0年 (耐用年数30年)	12年 (耐用年数38年)
利用者数	15,923人	4,763人	22,489人	20,901人	43,808人
管理運営費 (使用料収入)	8,309千円 (652千円)	2,604千円 (279千円)	28,809千円 (3,473千円)	36,949千円 (3,053千円)	35,779千円 (10,055千円)

【注】耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づく。利用者数は延べ人数を表記。管理運営費は管理運営事業の平成30年度決算額を表記（職員給与費含まず）。



西条市全図

[illegible]